



国土交通省 静岡国道事務所

News Release No.11

報道関係者各位

平成27年7月7日

土木技術の伝承を目指して

～高架橋の下部工を建設するまでのノウハウを伝授、施工技術研修の実施～

◆お知らせ内容

土木技術の伝承を目指して発注者側の技術者が、実際の建設現場における施工技術を実体験することにより、より一層の現場土木技術のノウハウを習得するために施工技術研修（OJT）を実施しています。

今回は、高い精度を要する高架橋下部工について、国道1号・丸子高架橋下部工事をフィールドとして、場所打ち基礎杭の支持層への到達確認方法等について学びます。

○日 時：平成27年7月9日（木） 9：00～12：00

（予備日 7月10日（金） 9：00～12：00

○場 所：静岡市駿河区丸子（丸子藁科トンネル西側）

○参加者：国土交通省職員（現場経験の少ない若手技術職員9名程度）

○現場取材に当たっては、工事関係者と同様な安全対策（ヘルメット等）の準備が必要となります。また、駐車台数が多い場合は、事前の調整が必要となりますので、事前に連絡をいただけると幸いです。

◇ 備 考

資 料：別紙

解 禁：特になし

配布先：静岡県政記者クラブ、静岡市記者クラブ

◇ 問合せ先

国土交通省中部地方整備局 静岡国道事務所

副 所 長 しんどう いちろう 新堂 一郎

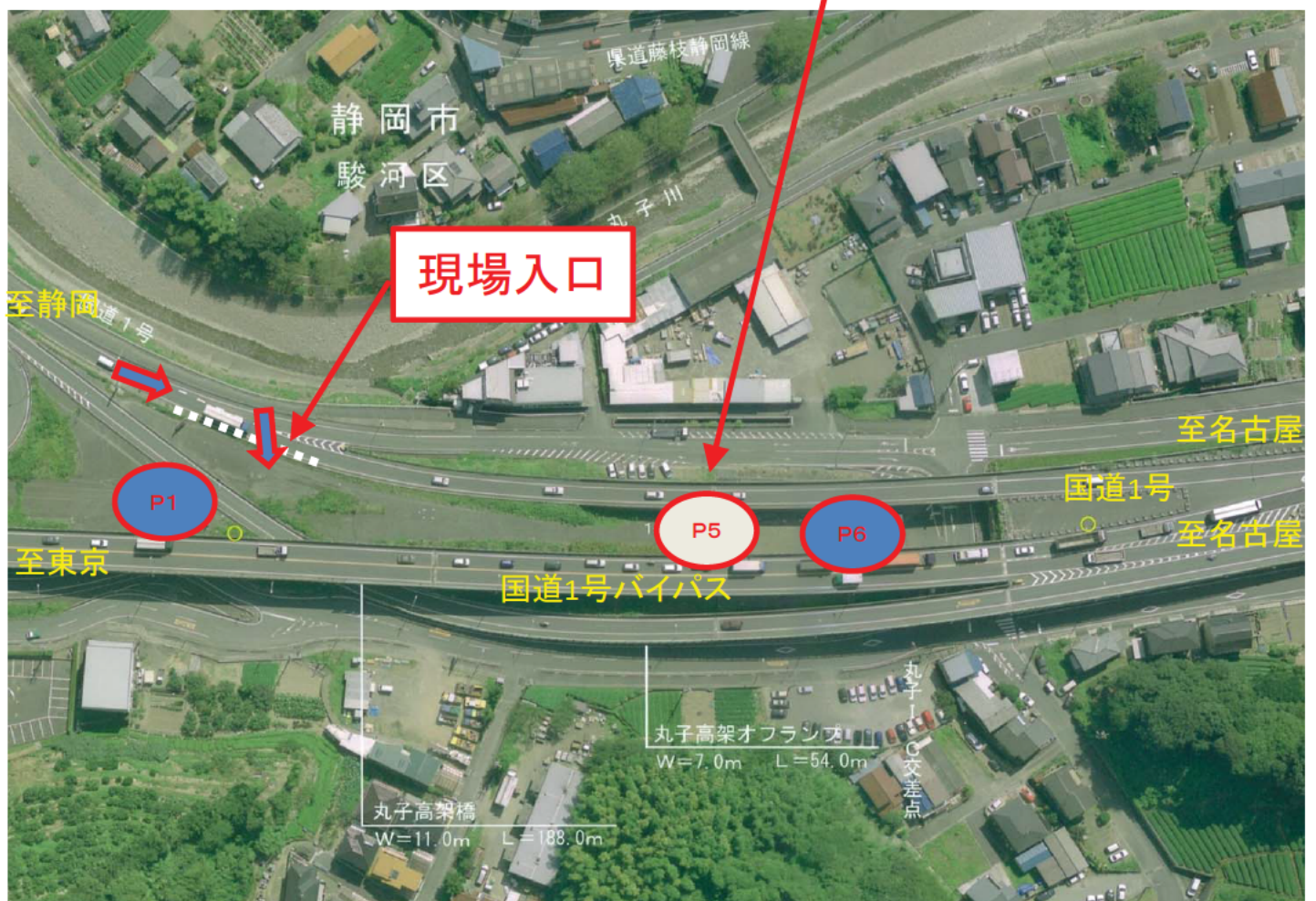
工事品質管理官 すずき きへい 鈴木 喜平

電 話（054）250－8900 F A X （054）252－5747

※同様の内容は下記HP「記者発表一覧」で後日ご覧いただけます。

静岡国道事務所HP→<http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/> 又は しずこく 検索🔍

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル #9910（通話料無料・24時間受付）



高架橋諸元

路線 : 国道1号

所在地: 静岡市駿河区丸子

橋種 : 7径間連続非合成版桁

橋長 : 218.2m

幅員 : 8.6m

下部工構造: 逆T式橋台、張出式橋脚

基礎工: 場所打ち杭 $\phi 1.2\text{m} \times 4\text{本}$

上り線竣工: 1992年

交通量: 37,197台/日 大型車混入率: 24.3%(H22センサス)

開通予定時期: 平成30年度



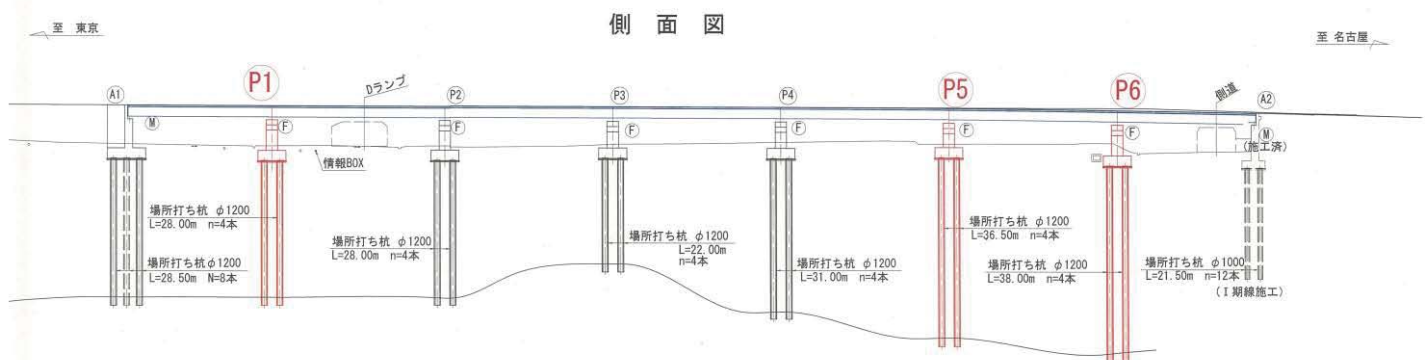
丸子

工事概要

丸子高架橋下部工の内、未施工であったP1橋脚, P5橋脚, P6橋脚の3基の施工を行うものです。支持地盤が深い位置にあるため、全ての橋脚において場所打ち杭($\phi 1.2\text{m}$ 、 $L=28\sim 36\text{m}$ 、4本)による基礎工を施工する。橋脚高さは $6.7\text{m}\sim 7.9\text{m}$ の張出式橋脚です。

現場条件として、1号本線橋、ランプ橋に挟まれた狭いエリアでの工事となります。

丸子高架橋 橋梁一般図



* 赤色着色部が今回施工箇所